科目番号

D人間7

令和5年度 年間指導計画

A科:動物科学科　B科:植物科学科　C科:食品科学科　D科:人間科学科　E科:環境科学科

教　科	家庭	科　目	服飾手芸	単位数	2	学年・学科	2学年（D科）
教科書			副教材				

学習目標	○手芸の種類と特徴及び変遷、各種手芸の技法などに関する知識と技術を習得し、手芸品を創造的に製作し、装飾に活用する能力や態度を養うことを目標とします。
学習方法	○刺繍、縫い物、編み物、その他の手芸などについて実際に作品を見たり、触れたりして、手芸の技法や特徴を理解します。 ○刺繍、縫い物、編み物、その他の手芸を実際に製作し、基礎的な技法を習得します。 ○製作計画を立て、目的に応じた作品を製作します。 ○さまざまな手芸の特徴や課題を理解した上で、新たな活用法の提案を考えます。

	評価の観点		評価の観点の趣旨	学期	重み付け	割合 考査	割合 考査以外
学習評価	a	知識・技能	・手芸品の製作技術を総合的に身につけている。 ・手芸の種類や特徴、変遷などに関する知識を身につけている。	前期中間	35 %	10	25
				前期末	35 %	10	25
				後期中間	35 %	10	25
				後期末	35 %	10	25
	b	思考・判断・表現	・服飾手芸についての基本的な知識を身につけ、より良い作品完成に向けて工夫し、その方法を選択することができる。 ・服飾手芸の充実向上を図るための実践的な技能の習得ができている。	前期中間	35 %	10	25
				前期末	35 %	10	25
				後期中間	35 %	10	25
				後期末	35 %	10	25
	c	主体的に学習に取り組む態度（意欲）	・手芸の種類や特徴、変遷について興味関心を持ち、実習に主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身につけている。	前期中間	30 %	10	20
				前期末	30 %	10	20
				後期中間	30 %	10	20
				後期末	30 %	10	20

学期	単元名（題材）	学習内容（小単元）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	(1)フランス刺繍	・フランス刺繍の特徴や基本的なステッチ、道具の使い方等を学習します。	○		○	a:フランス刺繍の技法や特徴について、基礎的な知識について理解し、関連する技術を身に付けている。 b:作成した図案に適した技法を用いて制作することができる。 c:計画に基づき、期限を守って制作又は、作品を提出することができる。	・授業への参加の仕方や態度 ・作品提出 ・実習記録 ・創意・工夫 ・筆記試験
		・各自図案を作成します。	○	○			
		・基本ステッチや糸の本数を応用した作品を製作します。	○	○	○		

前期末	(2)刺し子	・日本の伝統文化である刺し子の特徴や歴史について学習します。	○		○	a：刺し子の技法や特徴について、基礎的な知識について理解し、関連する技術を身に付けている。 b：刺し子の歴史や変遷を理解し、課題を発見しその解決に向けて考察することができる c：計画に基づき、期限を守って制作又は、作品を提出することができる。□	・授業への参加の仕方や態度 ・作品提出 ・実習記録 ・創意・工夫 ・筆記試験
		・刺し子による作品の制作をします。	○	○			
		・刺し子を施した、小物を制作します。	○	○	○		
後期中間	(3) 染色	・染色の種類とその特徴や技法、また染色によって起こる布の変化について学習します。	○		○	a:染色の種類と技法を理解し、適切に染色することができる。 b：さまざまな天然素材を用いた染色について、それぞれの課題を発見し解決に向けて考察することができる。 c：計画に基づき、期限を守って制作又は、作品を提出することができる。□	・授業への参加の仕方や態度 ・作品提出 ・実習記録 ・創意・工夫 ・筆記試験
		・身近なものを使って染色する方法を学習します。	○	○	○		
		・染色した布を活用し、作品を制作します。	○	○	○		
後期末	(4) フェルトバック	・フェルト素材の特徴について学習します。	○		○	a:フェルト素材の特徴を理解し、適切に制作することができる b：フェルトを用いた小物の提案をすることができる。 c：計画に基づき、期限を守って制作又は、作品を提出することができる。□ a:ファスナーの付け方を習得し、正しく縫い付け活用することができる。 b：ファスナーを用いた、新たな小物の提案をすることができる。 c：計画に基づき、期限を守って制作又は、作品を提出することができる。□	・授業への参加の仕方や態度 ・作品提出 ・実習記録 ・創意・工夫 ・筆記試験
		・フェルトを用いて、結んで作るフェルトバックを制作します。	○	○	○		
	(5)ファスナー付け	・ファスナーの基本的な縫い付け方を学習します。	○		○		
		・ファスナー付けを応用し、ポーチを制作します。	○	○	○		